

# 次世代薬理学セミナー

## 2019 in 東京

### プログラム

## 細胞ごとに切り込む最先端脳研究

マイクログリアとシナプスの相互作用による脳機能の修飾

小山 隆太 (東京大学大学院薬学系研究科薬品作用学)

構造解析から見る神経-オリゴデンドロサイトの相互作用について

阿部 欣史 (慶應義塾大学医学部精神神経科学)

嗅神経回路形成のメカニズム

中嶋 藍 (東京大学大学院薬学系研究科薬品作用学)

血管系を介した脳神経回路の再生制御

村松 里衣子 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所神経薬理研究部)

アストロサイトの異常カルシウムシグナルとその病態生理学的意義

繁富 英治 (山梨大学大学院総合研究部医学域薬理学)

### 開催情報

2019年7月6日(土) 13:30~16:30

星薬科大学 (第140回日本薬理学会関東部会と同時開催)

#### 【参加登録】

同時開催の第140回日本薬理学会関東部会に参加登録されることで、関東部会と次世代薬理学セミナーの両方にご参加いただけます。第140回日本薬理学会関東部会ホームページよりお申し込みください。

#### 【薬理学エデュケーター認定制度ポイント】

関東部会参加ポイントに加え、次世代薬理学セミナー参加ポイントが付与されます。ポイント登録方法については次世代薬理学セミナーホームページをご覧ください。